

かけはし

発行日：令和 6 年 11 月 25 日

令和 6 年度一日防災学校兼第 2 回学校運営協議会開催

11 月 22 日（金）本校体育館にて、『防災食』をテーマに一日防災学校が実施されました。今年度は、声問小学校と声問町内会、学校運営協議会へお声がけし、合同での防災学校に取り組み、いつもとは違った雰囲気での学習を進めることができました。

講師には、北海道宗谷振興局地域創生部危機対策室主査 瀧 一晃 氏と、稚内企画総務部総務防災課防災専門官 大久保 和彦 氏をお招きし、講話いただきました。災害とは何か、災害の危険性、避難所について、分かりやすく説明していただいたのち、グループに分かれて、防災食づくり（湯を注ぐ→かき混ぜる→蒸らす）に取り組みました。蒸らしている合間にも、防災対策や防災食の種類についてのお話をしていただき、菓子類では、特に

チョコレートが優秀（気持ちを落ち着かせる効果がある）であると教えていただきました。

試食では、数種類（白米、わかめ御飯、ドライカレー、山菜おこわ、五目御飯）のアルファ化米を食べ比べ、児童生徒からは「美味しい」「こっちの方が好き」「もっと食べたい」などの感想がありました。

一日防災学校は、本校児童生徒と声問小学校児童が協力し合って活動できるととても良い機会となりました。



その後、委員の方々には、本校の防災備蓄品や防災グッズ（福祉避難所用品）をご覧いただきました。また、防災食をご自身で調理し、出来上がりを心配された委員もおりましたが、試食されたところ、味も量も好評で、大人にとっても良い体験となりました。委員から「実際の避難時を想定したとき、見知らぬ人同士が協力、助け合う必要があるため、今日のような体験ができたことは貴重であり、継続して取り組めると良い」「更に拡大できると良い」等のご助言をいただきました。より良い取り組みとなるよう協議しながら進めて参りたいと思います。



お知らせ

2 月下旬～3 月上旬に、令和 6 年度第 3 回学校運営協議会の開催を予定してします。どうぞよろしくお願いいたします。